



(アブラハヤ)

里山通信

『蒲沢(かばさわ)』

第2号

平成17年8月28日発行

発行責任者

里山ねっと「赤坂」

代表 和田 伸太郎



「蒲沢川の川床は、赤褐色の岩盤で、魚がスイスイ泳いでいました」

8月18日(木)、里山ねっと「赤坂」では、念願の「秘境! 蒲沢川の溪流歩き」を実施しました。

当日は、16名の方が参加、また、仙台森林管理署からも3名の方が同行されました。今回は、遊歩道入り口から蒲沢川に降りて、溪流に沿って送電線が交差している地点まで歩き、そこから今度は、送電線に沿って尾根伝いに見晴らし台に出て水道タンクに引き返して来る

約7キロのコースを探索しました。事前に、里山ねっとの皆さんが、和田さん、今野さん、吉田さんを中心に何度も沢に入って竹藪を切り開いたり、難所には、ロープを張ったり、足場を整備してくださったおかげで、大変歩き易く、参加者一同、童心に返って川歩きを楽しむことができました。秋、川面に紅葉が映える頃は、ひととき美しい景色を見ることが出来ると思います。また、ご案内いたしますので、今度は、さらに多くの皆様の参加をお待ちしております。

